

はじめに

本資料は、一般社団法人臨床疫学研究推進機構が、NDB オープンデータを活用した学術論文*に掲載されている図を参考に、現段階で入手可能な全ての NDB オープンデータを活用して、再集計し作図したものになります。

最小集計単位の原則により欠測となっている値は、論理的な中央値（例: 欠測が 1~9 の場合は 5）を代入することにより集計しています。

*学術論文の出典

Kuniyoshi Y, Tokutake H, Takahashi N, Kamura A, Yasuda S, Tashiro M. Regional variation in the development of neonatal hyperbilirubinemia and relation with sunshine duration in Japan: an ecological study. J Matern Fetal Neonatal Med. 2022 Dec;35(25):4946-4951. doi: 10.1080/14767058.2021.1873270. Epub 2021 Jan 17. PMID: 33455490.

データの出典

厚生労働省: 第 1 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. J 処置. 性年齢別算定回数/都道府県別算定回数

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000139390.html>)

厚生労働省: 第 2 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. J 処置. 性年齢別算定回数/都道府県別算定回数

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221.html>)

厚生労働省: 第 3 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. J 処置. 性年齢別算定回数/都道府県別算定回数

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00002.html)

厚生労働省: 第 4 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. J 処置. 性年齢別算定回数/都道府県別算定回数

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00003.html)

厚生労働省: 第 5 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. J 処置. 性年齢別算定回数/都道府県別算定回数

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00008.html)

厚生労働省: 第 6 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. J 処置. 性年齢別算定回数/都道府県別算定回数

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00010.html)

厚生労働省: 第 7 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. J 処置. 性年齢別算定回数/都道府県別算定回数

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00011.html)

厚生労働省：第8回NDB オープンデータ. 第2部 (データ編) 医科診療行為. J 処置. 性
年齢別算定回数/都道府県別算定回数

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00012.html)

厚生労働省：人口動態調査 人口動態統計 確定数 出生. 4-3. 都道府県別にみた年次別出生
数・出生率 (人口千対)

(<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003411597>)

図 1. 2014-2021 年度における新生児高ビリルビン血症による年間医療費の推移（年間出生 10 対）

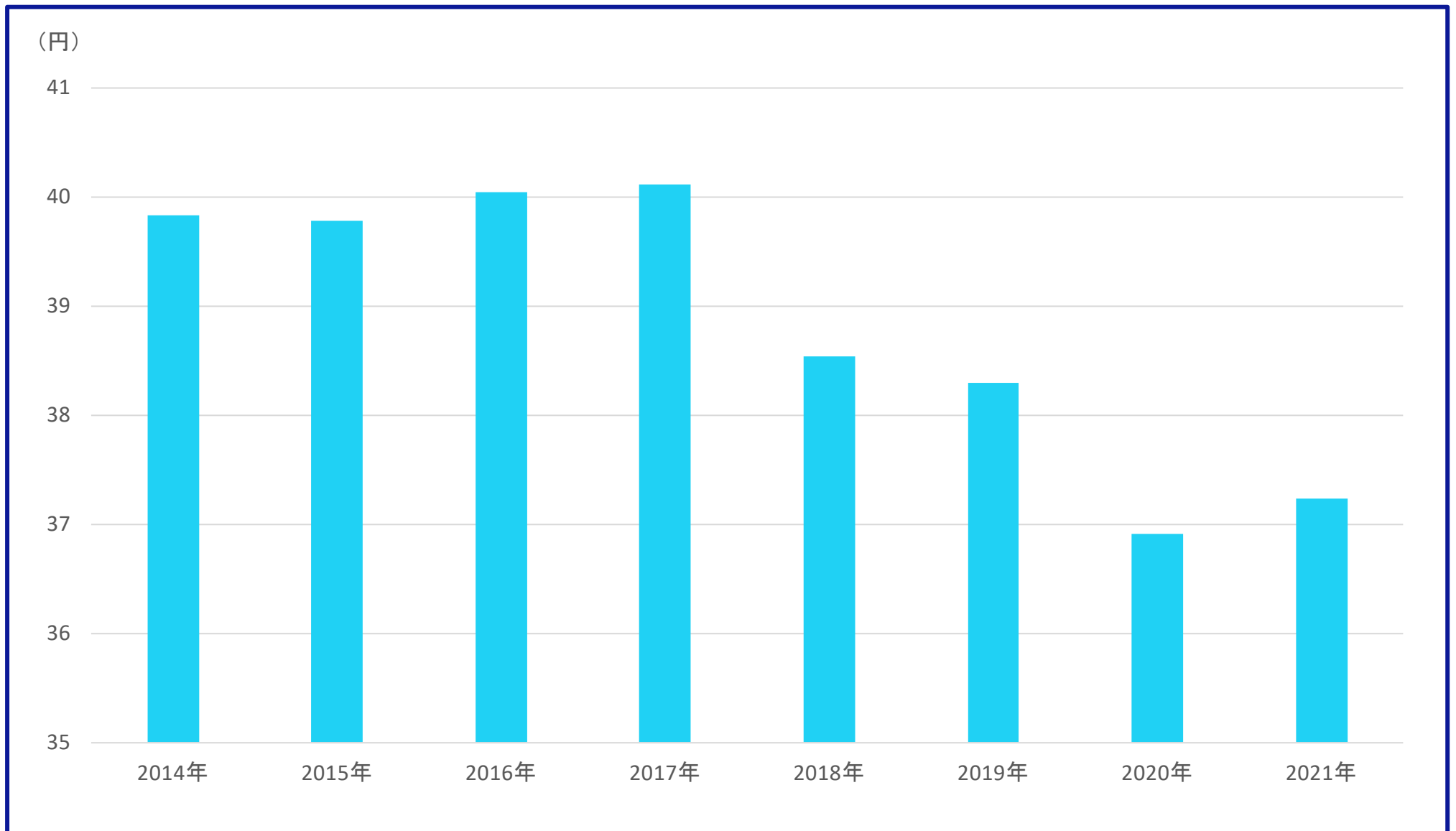


図2. 2014-2021年度における主要都道府県別の新生児高ビリルビン血症による年間医療費の推移（年間出生10対）

